

「Better Eyesight・1925年2月号から」

「The Baby Swing」

「赤ちゃんと一緒にスウィングする方法」

赤ちゃんも、身体のどこかの筋肉の緊張と共に起きた目の緊張を経験して非常に苦しみます。赤ちゃんのイライラした落ち着きのない動きは、目の緊張のせいである場合があります。

ある日、私のクリニックに来たイタリア人の母親と、落ち着きのない赤ちゃんについて話しました。彼女の赤ちゃんはいつも、とても静かでリラックスしているのに、他の多くの赤ちゃん達は落ち着けなくて不満そうなのは、どうしてでしょうね、と私が尋ねました。すると彼女は、“あのね、私は赤ちゃんを幸福にしたいから、赤ちゃんが笑顔になるまで優しく抱いて揺すってあげるの”と云いました。

私は、“そうですね。けれど、向こうにいるあのお母さんも赤ちゃんを抱いて揺すってあげているけれど、泣き叫び続けているよ”と云うと、イタリア人のお母さんは、“本当にね、だけど、赤ちゃんの動かし方が少し違うのですよ”と云いました。

そのお母さんは、左右に赤ちゃんを投げるような早い勢いでバタバタと繰り返し動かし、赤ちゃんは動かされれば動かされるほど激しく泣き叫びました。

”先生、私を見ていてください“と彼女は言い、泣いている赤ちゃんを抱くと、左右に早く投げる代わりに、ゆっくりと大切な重い物を動かす時のように短い曲線を描きながらその赤ちゃんを、自分と一緒にリズムカルにスウィングの動きをしました、一分もすると、泣いていた子が静かになりました。

### Q and A

Q1、メガネなしでは、何も見えないほどの近視の時は何をしたら良いでしょうか？

A1、5分間のパーミングを出来るだけ頻繁にして下さい。一日に十回以上して下さい。

Q2、ショート・スウィングとロング・スウィングの違いは、何ですか？

A2、スウィングをする長さによって、見ている物の動く幅が違ってきます。

ショート・スウィングをすると、見ている物の動く幅は2,5センチ以内ですが、ロング・スウィングでは、2,5センチ以上動くように見えます。